

ODA



発行：社会福祉法人 沖縄県身体障害者福祉協会／編集：北部自立生活センター 希輝々
おきなわけんなんごしおのみなみ はんか えん かいひ ふく
〒905-0015 沖縄県名護市大南4-8-32-1／価格100円（会費に含む）
TEL/FAX:0980-54-1559 e-mail:kirara20030501@yahoo.co.jp



北部自立生活センター希輝々

やんばらあ～ねっと

2025年10月61号



もくじ

やんばらあ～ねっと 第61号

P2

もくじ

P3～P4

つながる海&ひろがる笑顔

P5

JICA沖縄コロンビア研修生受け入れ

P6～P10

第18回フィールド・トリップ開催報告

P11

ふーぶーの自立生活PART5／スタッフの独り言

P12

希輝々の所在地案内／

正会員、賛助会員の入会について

がつごう
10月号

ひさ だんだんやわ
日差しも段々柔らかくなってきましたが、

あつ ひ つづ
まだまだ暑い日が続いております。

す
みなさまはどうお過ごでしょうか？

うみ えがお つながる海 & ひろがる笑顔

2025年7月12日(土)、古宇利島で開催されたユニバーサルビーチプロジェクト



さんか
に参加しました。

ひ やく めい さんかしや あつ
この日は約50名の参加者が集ま

そら うみ は
り、空も海も晴れわたるなか、たくさ
んの笑顔があふれる素敵な時間と
なりました。

ふだん くるま つか ぼく
普段、車いすを使っている僕にとつ

て、波打ち際まで近づくのはなかなか 難しいのですが、この日は砂浜に専用

かばー し
のカバーが敷かれていて、スムーズに海辺まで行くことができました。

ちえあぼーとのうみうおだ
チエアボートに乗って海に浮かぶ穏やかなひとときは、自然とつながっている
じっかん つづ いや
実感に包まれ、とても癒されました。

なに じんせいはつ かいすいよく ばななぼーとたいけん
そして何より、人生初の“海水浴”=バナナボート体験！

じぶん のうつ むずか さんかしや きょうりょく
自分ひとりでは乗り移りが難しかったのですが、参加者のみなさん協力し
てくれたおかげで、安心して挑戦できました。バナナボートが古宇利島大橋の
した いきお かぬ とうめい かいてい ひろ けしき め
下を勢いよく駆け抜け、透明な海底が広がる景色を目にしたとき、「生きてて
よかったです」と思えるほどの感動がこみ上げてきました。この日は、

すぺしゃるあんばさだー にほん ばすけっとぼーるせんしゅ まうりえ ぶりん
スペシャルアンバサダーとして日本のバスケットボール選手・馬瓜エブリンさん

さんか
も参加されていました。すごく親しみやすくて笑顔が素敵な方で、参加者一人

ひとりにやさしく声をかけてくださる姿がとても印象的でした。エブリンさんの

そんざい かいじょうせんたい
存在が、会場全体をさらに温かな雰囲気にしてくれました。

また、スタッフの皆さんサポートも本当に丁寧で、こまめな水分補給の案内

や、冷たいカキ氷の提供など、暑さの中でも快適に過ごせるよう細やかな



きくば
気配りをしてくださいました。

うみ しぜん なか しょう
海という自然の中で、障がい

うむ ひと ひと
の有無をこえて人と人がつな

あんしん たの かんきょう
がり、安心して楽しめる環境が

えがお
あること。そこに笑顔がひろが
っていくこと。

こんかい ふろじえくと とお
今回のプロジェクトを通して、そ

んな「つながり」と「やさしさ」に何度も触れることができました。

めちゃくちゃ楽しかった！！

これからも、誰もが安心して楽しめるユニバーサルビーチがもっと広がって、障

がいがあっても、高齢であっても、誰もが安心して楽しめるビーチ。今回のように

とくひろひとうみ たの
な取り組みが広がって、もっとたくさん的人が「海ってこんなに楽しいんだ！」と

かんぱふねが
感じられる場が増えていくことを願っています。

M. A

けんしゅうせい う い JICA研修生受け入れ

き がつ にち とう
去った9月の15日に当
せんたー けんしゅうせい らいにち
センターにて研修生が来日
しました。

えんぱーめんとおきなわ
これは、エンパーメント沖縄
いらい う なんべい
からの依頼を受けて南米の
くに き くに
国から来ていただきました。

とうせんたー
そこで、当センターでの
ピアカウンセリング集 中講座や自立生活プログラム、公共交通機関な
さまざま かつどう しょうかい
どの様々な活動を紹介させていただきました。



おや いこう こんご おやな あと
また、親の意向で今後親亡き後、
しせつ く ちいき く
施設で暮らすのではなく地域で暮
らしてもらいたい。という意向があ
り、その方の支援を現在しています。
ちょうどけんしゅうせい く にってい とうじしゃ
丁度研修生が来る日程と当事者が
しゆくはくたいけん ひ かさ
宿泊体験をする日が重なったので

けんがく とうせんたー かつどう たいけんしつ ようす
見学をさせていただきました。当センターの活動や体験室での様子をみて
かつき いけんこうかん
活気ある意見交換ができました。

M.A



2025年8月31日(土) 第18回フィールド・トリップILP開催報告

秋晴れの空の下、「第18回フィールド・トリップILP」を開催しました!

今年もたくさんの笑顔と笑い声に包まれ、自然の中で心あたたまる一日

となりました。

このイベントの目的は、障がいのある人もない人も一緒に、自然の中で交流しながら“自立と共生”を感じることを目的にしています。

日常を少し離れ、海や自然の中で過ごすことで、「つながること」「支え合うこと」「楽しむこと」の大切さを体感してもらえる場です。

自然とふれあう体験や仲間との会話を通して、お互いの違いを超えて“同じ時間を共有する喜び”を感じてもらえるよう、毎年企画しています。

みんなで一緒にラジオ体操



海での体験と稚魚の放流

今年も栽培漁業センターさんから300匹の稚魚をご提供いただき、みんなで放流体験をしました。

小さな魚たちが海に泳いでいく姿を見ながら、自然の営みや命のつながりを感じ、「がんばってね～！」と声をかける子どもたちの笑顔がとても印象的でした。

稚魚の提供と設備のご協力をいただいた栽培漁業センターの皆さん、本当にありがとうございました！

稚魚の放流



また、チエアボード体験では、波に揺られながら風を感じる心地よさに「またやりたい！」という声がたくさん上がりました。

初めての海で泳いだ方もいて体験にドキドキしながらも、みんなからサポートもらいながら泳げてとても嬉しかったという声がありました。

チエアボード体験



お昼はみんなでバーベキュー!お楽しみのバーベキュータイムでは、焼きた
てのお肉を分け合いながら、自然の中での食事を満喫!その後、ダスキー
ン沖縄工業の方がカキ氷を作って提供していただきました。

おいしい香りと笑い声があふれ、初めて出会った人とも自然と会話が弾みま
した!!

大道芸人けんぢさんのパフォーマンスでは、驚きと笑いの連続で大盛り上
がり。続くスイカ割りでは、「右!もうちょっと左!」と声をかけ合いながら、み
んなで大笑いしてしまいました。とにかくつながりに感謝!!

最後は全員でビーチクリーンをして、ゴミを沢山回収。きれいになった浜辺
を見ながら「やっぱり来てよかったね」と笑顔で話す姿があちこちに見られ
ました。自然を大切にしながら、みんなで協力する時間がとても心地よかったです。

だいどうげいにん ぱふおーまんす
大道芸人けんぢさんのパフォーマンス



こんかい だすきんきゅうしゅうちいきほんぶ だすきん おきなわえりあ みな
今回も、ダスキン九州地域本部・ダスキンやんばる・沖縄エリアの皆さん
をはじめ、各沖縄の自立生活センターや沢山の方々のご協力のおかげで、
安心して楽しく過ごすことができました。

さんか しえん みな ほんとう
ご参加・ご支援くださった皆さん、本当にありがとうございました。 M.A



へいかいしき
閉会式





ぜんいん しゅうごうしゃしん と
全員で集合写真を撮りました！

おわりに

えがお やさ いちにち しぜん ひと う
笑顔と優しさがあふれた一日になり、自然と人がつながることで生まれる

わ かつどう ちから
“あたたかい輪”が、これから活動の力になりました。

じかい えがお ふ いー るど とりつぶ たの
また次回も、みんなで笑顔いっぱいのフィールド・トリップを楽しみましょう!!



じりつせいかつパート ふーぶーの自立生活PART5

きらら
希輝々のふーぶーです 😊

こんかい おさななじみ いっしょ やきにく い はなし
今回は、幼馴染と一緒に焼肉に行ったときの話をします。

ふん らんちこーす たが た たの た
90分のランチコースだったのでお互い食べたいものをすきなだけ頼んで食べました。

かるび ロース、ハラミ、野菜、デザートすべて美味しいかったです。

しょくじ きんきょう しゅみ はなし
食事をしながら、近況についてやそれぞれの趣味について話をしてとてもたの
楽しかったです。

じかい ぼうりんぐ けいかく おも
次回はボウリングを計画したいと思います！



わだい か がつ にち きらら たいしょく
さて、話題は変わりますがふーぶーは11月30日で希輝々を退職します。

りゆう ばそこん とっか しょくぎょう つ あたら もくひょう
理由としては、パソコンに特化した職業に就くという新しい目標ができたこと、

ひと いろいろ ちゃれんじ きも つよ
もう一つは色々なことにチャレンジしたいという気持ちが強くなったからです。

こんご きらら まな い ちいき しゃかいかつどう おこな
今後は、希輝々で学んだことを活かして地域・社会活動を行っていきます！



M・Tのひとりごと

きらら へるぱー はたら まね
希輝々でヘルパーとして働き、あっという間に5年
た
が経ちました。

しごと つづ き つ しんたい けあ
仕事を続けるうえで気を付けてるのは身体のケアで
す。坐骨神経痛やギックリ腰を経験してからは、
すとれつちうお一きんぐ しゅうかん
ストレッチやウォーキングを習慣にしています。時

には登山にもチャレンジしており、かなりキツイ
ですが、登り切った達成感は格別です♪



気が向いた時に、自然の中でマイナスイオンを感じてリフレッシュするのもおすすめです。

日々頑張ってる皆さんも息抜きしながら、楽しい時間を大切にしていきましょう。

北部自立生活センター 希輝々の所在地案内

〒 905-0015 沖縄県名護市大南4-8-32(1階)
TEL/FAX 0980-54-1559
E-mail kirara20030501@yahoo.co.jp

CIL希輝々では、正会員及び賛助会員の積極的な参加を募っています。
当会活動のさらなる行動範囲を広げるためにも、ぜひとも当会の趣旨にご賛同いただき、ご協力ををお願いいたします。

正会員 新規会員 入会金2,000円(入会時のみ) + 年会費3,000円
=計5,000円
既会員 3,000円(年会費のみ)
個人 一口5,000円
団体 大口10,000円

寄付金は隨時受け付けております。

皆様の温かいお志とご協力ををお願いいたします。

●振込先 沖縄海邦銀行 名護支店 店番 060 (普通預金) 0621092

●名義 北部自立生活センター希輝々

